別記様式第三を次のように改める。

別記様式第３　①

スプリンクラー設備試験結果報告書

試験実施日　　年　　月　　日

試験実施者

住　所

氏　名　　印

用　途	（　　）項	構　造	
延べ面積	m^2	階　数	地上　　階　地階　　階
加圧送水装置の種別	方式		
流水検知装置の方式	湿式　　乾式　　予作動式		
スプリンクラーヘッド	種　別		
	設置個数		

試験項目				種別・容量等の内容		結果
外観試験	水源（水道の用に供する水管を水源とするものを除く。）		水源の種類・構造	————		
			水量	m^3（縦　m　横　m　有効深さ　m）		
			吸水障害防止措置	有　・　無		
			給水装置	————		
			耐震措置	有　・　無		
	加圧送水装置	設置場所				
		ポンプを用いるもの	ポンプの仕様	製造者名	定格吐出量　ℓ/min	
					定格全揚程　m	
				型式	製造番号	
			電動機の仕様	製造者名	種別　型電動機	
					定格電圧　V	
				型式	定格電流　A	
				製造番号	出力　kVA	
			内燃機関の仕様	製造者名	燃料種別	
				型式	定格回転数　r/min	
				製造番号		

スプリンクラー設備　②

試験項目					種別・容量等の内容	結果
外観試験	加圧送水装置	ポンプを用いるもの	ポンプ・電動機・内燃機関	設置状況	————	
				接地工事	種接地	
				配線	————	
				潤滑油	————	
				燃料タンク	————	
				蓄電池	————	
			水温上昇防止のための逃し装置	配管・バルブ類		
				オリフィス等	流過口径　mm	
				ブースターポンプに設ける逃し配管・逃し装置	逃し配管の高さ　m 逃し装置の設定圧力　MPa	
			性能試験装置の配管・バルブ類		————	
			呼水装置	材質	鋼板製・合成樹脂製	
				水量	ℓ	
				□水用排水管	管の呼び　A	
				呼水管	管の呼び　A	
				補給水管	管の呼び　A	
				減水警報装置	フロートスイッチ・電極	
			制御装置	設置場所		
				制御盤	————	
				予備品等	————	
				接地工事	種接地	
			圧力計・連成計	設置位置	————	
				性能	級	
			起動装置	直接操作部	————	
				起動用水圧開閉装置	起動用圧力タンク	第２種圧力容器・高圧ガス圧力容器	
					タンクの容量	ℓ	
					配管・バルブ類	管の呼び　A	
				自動式起動装置	閉鎖型スプリンクラーヘッド	————	
					自動火災感知装置		
				手動式起動装置	設置場所等	————	
					設置高さ	床面からの高さ　m	
					構造	————	
					表示	————	
				流水検知装置			
			補助水槽			